

十和田CSRレポート 2021

十和田グループ 2021年度CSR活動報告書



TOWADA CORPORATE SOCIAL RESPONSIBILITY

トップメッセージ

昨年に引き続き、十和田グループのCSR活動報告書をお届け致します。

コロナ禍の大変な状況ではございましたが、十和田グループはステークホルダーの皆様に対する責任を果たし、社会的課題の解決に貢献する企業を目指すための事業活動を続けてまいりました。

今回の報告書では、従来のCSR活動報告に加え、SDGsの取り組みの一部もご紹介致します。

十和田グループに関わる全てのステークホルダーを対象読者として編集しましたので、是非、多くの方々に本報告書をご覧いただき、社会的責任を実現する為の持続的な十和田グループの活動について、ご理解を賜りますと幸甚です。

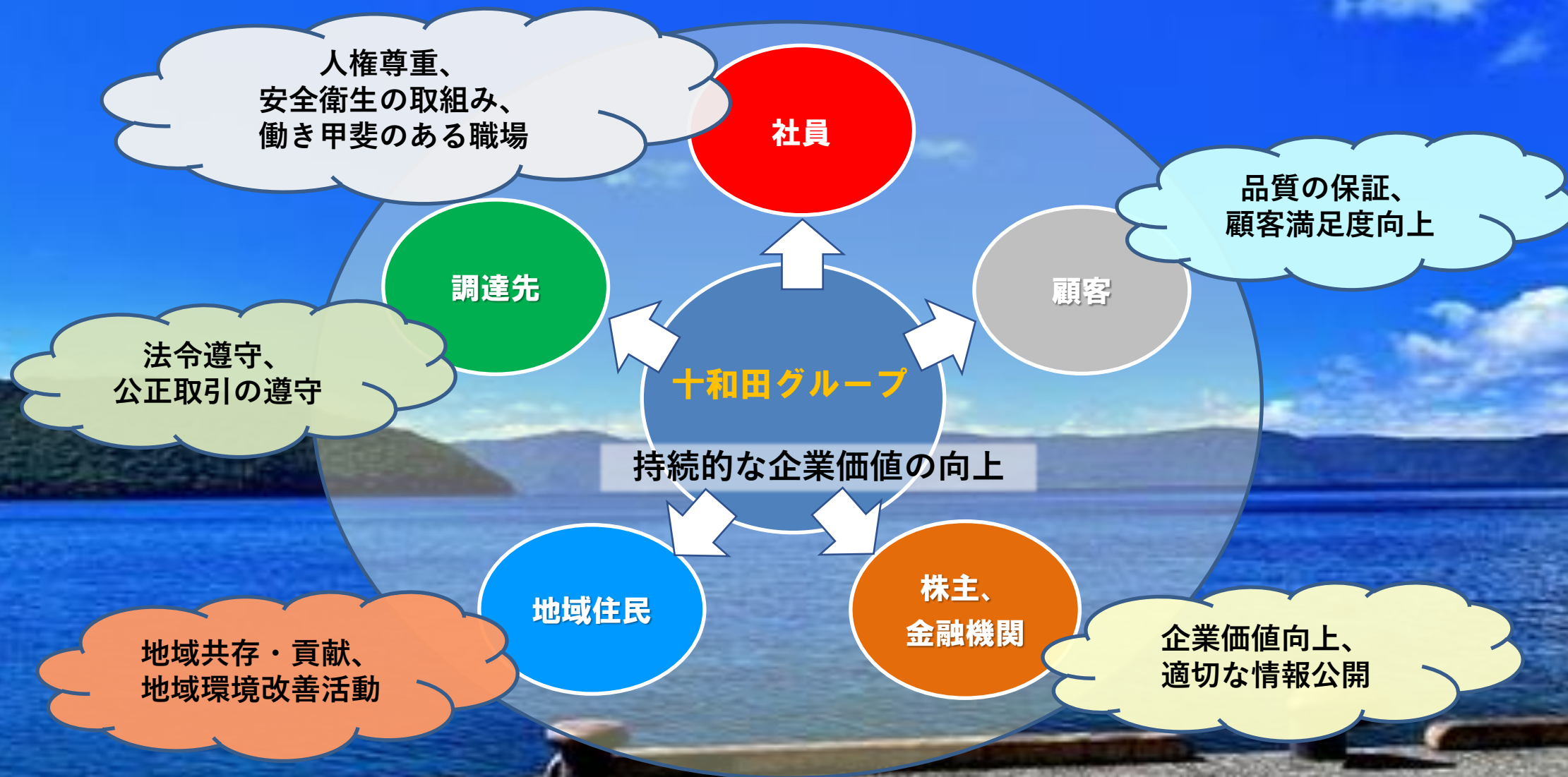
今後も引き続き、CSR推進を経営の最優先課題として位置付けて、「コンプライアンスの推進」、「人権の尊重」、「働きやすい職場づくり」、「品質の追及」、「環境への取り組み」、「地域との共存」の6つを柱に企業活動を行なってまいります。



株式会社TEMSホールディングス 代表取締役社長
十和田オーディオ株式会社 代表取締役会長
十和田エレクトロニクス株式会社 代表取締役会長

浦生 雅一

十和田グループのCSRの取り組み



十和田グループCSR方針

1. コンプライアンスの推進

法令遵守の徹底はもとより高い倫理観に基づいて行動し、公正、透明、誠実な企業活動を行います。

2. 人権の尊重

人権を尊重し、1人ひとりの個性や多様な文化の理解に努め、あらゆる差別を排除します。

3. 働きやすい職場づくり

健康と安全に配慮した職場づくりに努め、働き甲斐を感じ、自己成長できる環境をめざします。

4. 品質の追及

高い品質と安全性を追求し、安全・安心にこだわった技術・製品・サービスを提供します。

5. 環境への取り組み

環境に配慮した事業活動を行い、環境と経済が調和した持続可能な社会の構築に貢献します。

6. 地域との共存

地域と共存し、社会と共に成長する企業をめざし、健全でよりよい社会の実現に寄与します。

コンプライアンス推進の取り組み

十和田グループ各社では、以下のコンプライアンス推進の取り組みを行っています。

- ・法令の動向を適宜確認、周知徹底し、法令違反を撲滅します。
- ・お客様情報、お取引先様情報の取り扱いをルール化し、情報漏洩、不正利用を防止します。
- ・コーポレートガバナンスを徹底し、財務・税務会計の正確性・信頼性を確保します。
- ・すべての従業員に対して、その職務に関して不当な利益を得る為の、金品その他の不正な利益の供与、収受、それらの約束、要求、申込、承認することを禁止します。
- ・法令、規則や各種規程等に違反する行為、または企業倫理上問題のある行為が認識された場合、従業員は不利益な処遇を一切受けることなく、通報窓口で報告、相談することができます。

人権尊重の取り組み

十和田グループ各社では、以下の人権尊重の取り組みを行っています。

- ・企業活動に関わる内外の人々の多様性を尊重し、差別の無い企業風土づくりを心掛けます。
- ・最低賃金、残業、および法的に義務付けられている福利厚生に関連する法律を遵守します。
- ・限度を超えた労働時間の勤務命令および不当な休日制限や休暇制限を行いません。
- ・人種、国籍、性別、年齢、宗教、出身地、障害の有無などにもとづく一切の差別を禁止します。
- ・強制的な労働を発生させないための管理を徹底します。

グローバルスタンダードの取組み



1993年 認証取得



1998年 認証取得



2013年 認証取得



2019年 認証取得

十和田オーディオでは、グローバルスタンダードであるISO9001、14001、13485、IATF16949を取得し、品質改善と環境保護に取り組むとともに、災害等の緊急事態発生時のお客様への影響を最小限にとどめるための取組みを行っています。

◇ 2021年度の主な活動結果

- ・ ISO14001 / IATF16949定期審査 7月実施。
- ・ ISO9001 / ISO13485更新審査 10月実施。

Meiko Towada VietnamでもISO9001、14001を取得済みで、2021年度はISO27001の認証取得を目指した活動を行いました。

“私達は、地球の自然を守る企業を目指します。”

SAVE THE EARTH

環境ISO-14001

基本理念

当社は「地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、企業活動のあらゆる面で環境の保全に配慮して行動する。」

スローガン

「私たちは、地球の自然を守る企業を目指します。」

基本方針

私たちは、製品の生産を通じて、地球上の限られた資源を有効に使う責任と、工場が立地している鹿角の澄んだ青空・緑深き山々に囲まれ、さわやかな大気漂う自然環境を大切にするために、当社の経営方針に基づき、以下の地球環境保全活動を推進する。

【行動方針】

1. 当社の事業活動、製品、サービスによる環境に対する影響を評価し、重要な事項に関しては、技術的、かつ経済的に可能な範囲で、当社内に関係する全階層において環境目的・目標を設定し、環境マネジメントシステムとその環境パフォーマンスの継続的な改善及び環境汚染の予防を図る。
2. 事業活動の全段階を通じて、環境への負荷をできる限り少なくする。
3. 紛争鉱物への対応として、紛争鉱物を原材料として使用しないようサプライヤーへ要請する。
4. ISO-14001の環境マネジメントシステムの運用並びに環境関連の法律・規制・協定の順守と顧客の要求事項を取り込んだ自主基準を設定し、一層の環境保全に取り組む。
5. 事故・緊急時における油等の流出による環境汚染の防止を図る。
6. 社内での環境教育・広報活動を実施し、全社員に環境方針の理解と環境に対する意識向上を図ると共に、利害関係者へも公開し、理解と協力を要請する。
7. 環境に配慮した技術、材料及び商品の開発、環境の実施状況について必要に応じ公開する。

2021年2月21日改訂
十和田オーディオ株式会社
代表取締役 佐藤英幸

十和田クオリティ追求の取組み

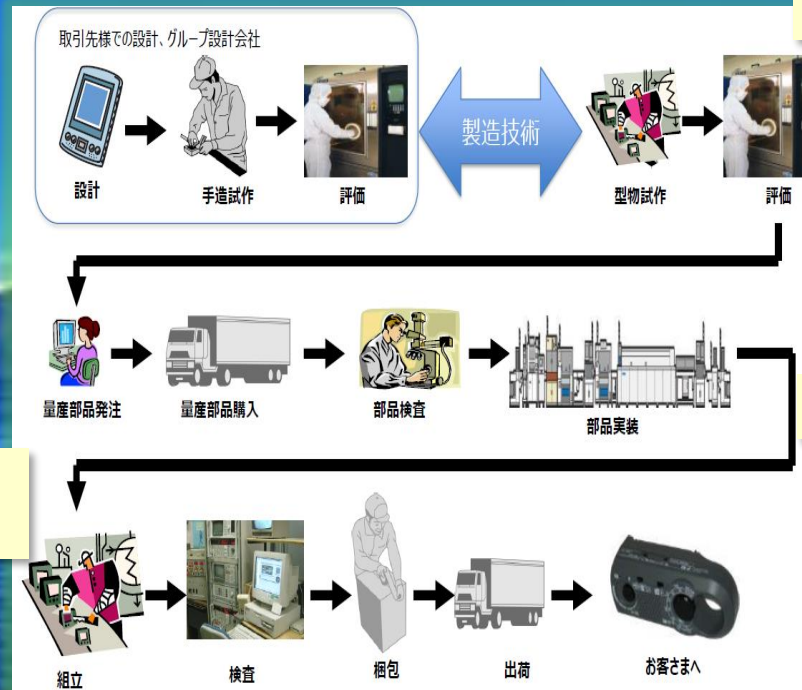
十和田グループの品質向上に向けた取組みをご紹介します。

独自の品質マネジメント・システム（Towada・Defects・Elimination System）による、品質事故未然防止活動

お客様とのお付き合いで培った経験を活かす

- ・ 問題の解析能力
- ・ 問題への対策・改善能力
- ・ 生産設備の治具化、自動化

（企画）開発段階からモノづくり全体を俯瞰し
独自の品質保証システムで高品質を実現



- ・ 多品種生産実績により高品質な製品仕様をご提案
- ・ 新機種導入時は幅広くFMEAを展開

独自の企業価値の創出推進

- ・ ISO9001/ISO13485に基づく生産活動
- ・ IATF16949に基づく工程管理・品質管理
- ・ ISO14000に基づく環境対応

実績に裏付けられた部品購買力

お客様からの環境要求への対応

- ・ Jama
- ・ chemSHERPA

十和田オーディオの取り組み

社員の声



十和田オーディオ 副工場長
奈良 親志

昨今コロナウィルスが世界中で猛威を奮っております。ここ当地秋田でも連日200人を超える感染者の情報が毎日ニュースで取り上げられております。

そういう環境の中で、十和田オーディオ(株)はアイワ製大型オゾン発生器を鹿角郡小坂町の本社工場内及び鹿角市の鹿角工場内に数台設置し、従業員が健康な状態で業務ができるよう対応しております。

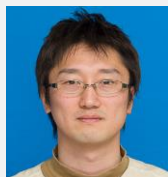
オゾンがウィルスに効果的であるという内容については、以前より奈良医科大学や藤田医科大学の検証結果で、感染性に有効である旨の発表がされており、十和田オーディオにおいても事業を正常に運営し会社として責任ある生産活動を行えるよう対応を行っております。



長岡事業所の取り組み

- ・地球環境保全の観点から、省エネルギー・高効率の電源製品を開発・提供しています。
- エネルギーの多様化が進む中、小電力から大電力まで、さまざまな市場のあらゆる用途に合わせて最適な電源を提供しています。

社員の声



十和田エレクトロニクス 長岡設計グループ長
箕輪 雅史

長岡事業所では、あらゆる電子機器の電力供給に欠かせない電源製品の設計・開発を行っています。近年、身の回りの様々な機器がIT化、AI化など電子化されていく中で、電子機器は世の中に欠かせない物となっています。その電子機器にとって電源は欠かせないデバイスで、今後ますます省エネルギー・高効率の実現が求められていきます。最新デバイスの調査に加え、長年培った技術力と経験を生かし、多様化する製品に最適な電源を提案していくこと、そしてお客様の期待に応え続けることが私たちのやりがいです。



安全衛生の取組み

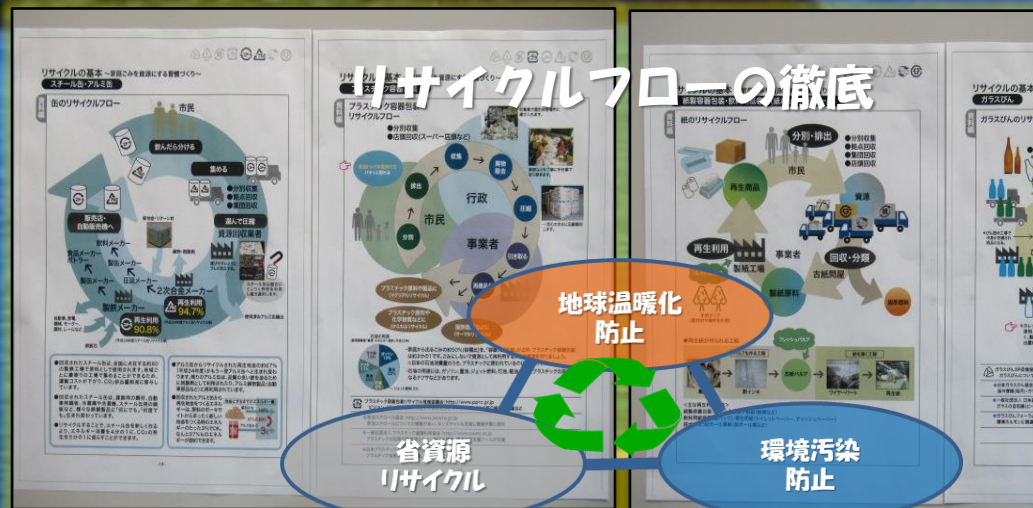
十和田グループ各社では、以下の安全衛生活動に取り組んでいます。

- ・ 機械装置類への安全装置設置などの危険防止対応を行います。
- ・ 人体に有害な化学物質による健康被害を未然に防ぎます。
- ・ 労働災害や健康障害の状況を把握し、必要な施策や手続きを行います。
- ・ 事故、災害等の緊急時に備えた訓練の実施や救急用具類を準備します。
- ・ 全社員に対して、法令に基づく適切な健康管理を行います。



安全衛生活動の情報共有

環境負荷低減の取組み



十和田グループ各社では、行動方針に基づく環境保全活動に取り組んでいます。

- ・ 事業活動の全段階を通じて、環境への負荷を低減します。
- ・ 人体、環境に影響を及ぼす有害物質を、法令に基づき管理、廃棄します。
- ・ 法令、社内基準に基づく排気、排水の管理を徹底します。
- ・ 事故、緊急時における油等の流出による環境汚染を防止します。
- ・ 省資源、リサイクル利用による廃棄物削減を行います。

労働環境向上の取り組み

- ・十和田グループでは、育児・介護のための休業制度、短時間勤務制度の整備を行っています。
社員が育児や介護のために休業や短時間勤務が必要になった際には、これらの制度を利用することができます。

短時間勤務制度利用者の声



十和田エレクトロニクス 長岡設計グループ
菊地 富美枝

育児休業を終え、復職時より短時間勤務制度を利用させていただいております。
復職後間もない頃は、仕事と子育ての両立ができるかとても不安でしたし、突発的なお休みをいただくことも多くありましたが、部署内や周囲の方々にご配慮いただき、温かく見守っていただいているおかげで、今はやりがいを感じながら働くことができています。
勤務時間に限りがあるため、その中でも効率的に業務を進めていけるよう、意識していきたいと思います。

コンプライアンス強化の取り組み

- ・法令改正による内部通報制度・相談体制の整備が義務化される為、弁護士法人と連携し内部通報制度導入を進めています。
十和田オーディオでは、2021年度中の導入を目標に準備を進めました。

内部通報制度とは、会社内で法令違反、規則違反、不正行為、いじめ等のハラスメント行為が行われた場合、またはその可能性がある場合に、上司や同僚に話ができないときに通報や相談ができる窓口を設置する制度です。

匿名での通報も可能で、通報者の秘密は守られます。

また、通報したことによる不利益を受けることはありません。



会社内の通報窓口は、総務・窓口担当、品管・窓口担当になります。

外部の通報窓口として、弁護士法人の内部通報サービスも利用できます。

十和田オーディオの正社員及び、準社員、嘱託社員、契約社員、パートタイマー、出向者は、どちらの通報窓口でも実名、または匿名で通報・相談ができます。

電話、メール、書面、または口頭で通報、相談ができます。

弁護士法人の通報窓口を利用した場合の費用は、会社負担です。

総務・窓口担当
品管・窓口担当



弁護士法人

法令順守の取り組み

- ・十和田グループでは、2022年1月1日施行の改正電子帳簿保存法に準拠した準備を進めました。

2020年12月21日 令和3年度税制改正大綱閣議決定

2021年 3月26日 改正電子帳簿保存法成立により、電子帳簿保存要件が大幅に緩和

2022年 1月 1日 改正電子帳簿保存法施行

TEMSホールディングス、十和田エレクトロニクスの電子取引情報の電子保存開始

社員の声



TEMSホールディングス 財務部

入江 征太郎

21年夏ごろに発表、義務化が22年1月と準備期間も短く、また波及範囲、かかる手間も大きい法改正でした。ですが、早期の対応プロジェクトのスタート、私を含む対応チームによる改正内容に対する高い理解を得られた情報共有、外部セミナーへの積極的な参加、また外部顧問税理士によるバックアップにより12月上旬には対応の準備が完了。全社員への通達に関しても、社員それぞれの法令順守の意識の高さから積極的な協力を得ることが出来、12月の中旬には翌月からの対応の準備が完了致しました。全社員の法令順守への意識の高さ、チームワークがあってこそその対応完了でした。

情報セキュリティ強化の取り組み

- ・ Meiko Towada Vietnamでは情報セキュリティ強化の為、ISO27001（情報セキュリティマネジメントシステム）の認証取得に向けた準備を進めました。

社員の声



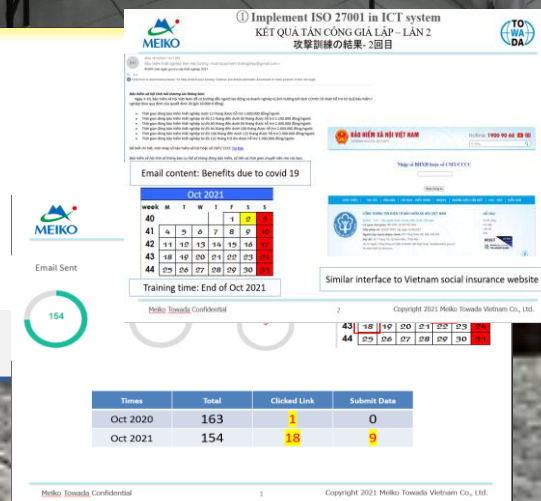
Meiko Towada Vietnam Co.,Ltd. 工場長代理
滝沢 威博

ベトナム国内においてもITインフラの発展はめざましいものがあり、今やインターネット無しの生活は考えられません。一方でランサムウェアなどによるセキュリティ被害も増加傾向にあります。「メイコートワダベトナムはセキュリティリスクを適切に管理している」という安心感をお客様に感じていただけることを目的として2020年6月にISMSチームを発足致しました。

2021年度中のISO/IEC27001取得に向けて活動を行いました。

ベトナム人スタッフが主体となって活動することで、従業員全体のセキュリティ意識が向上しているのを実感しています。

今後もお客様からお預かりした大切な情報資産を適切に管理することで、EMS企業としての社会的責任を果たしていこうと考えております。



地域環境改善の取り組み



十和田オーデオでは、2016年から緑地推進のための植樹を行っています。
2021年は、工場南側緑地にソメイヨシノ、キンモクセイをそれぞれ1本、
ハナミズキ 2本を植樹しました。

【植樹実績】	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
植樹本数	3本	3本	0	3本	3本	4本
累計本数	3本	6本	6本	9本	12本	16本

十和田オーデオでは、工場周辺の不法投棄やゴミ「0」を目標とした部門参加による
ごみ拾いを、毎年行っています。

2021年は、コロナ禍の為参加人数を減らして4名でクリーンナップ活動が行われました。



地域共存・貢献の取り組み

- ・十和田オーディオは、エクレール社製のオゾン発生器を生産し、代理店として販売も手掛けます。
この低濃度オゾン発生器は、工場所在地の秋田県小坂町のふるさと納税返礼品として登録されました。



お礼品の内容・特徴

低濃度のオゾンを生産させる電子機器「オゾバリア/ozobarrier」です。手のひらサイズで持ち運びに便利なモバイルタイプをご用意しました。モバイルタイプの本体と専用バッテリー、交換用MGプレートのセットです。専用バッテリーを取り付けることで電源の無い場所でもお使い頂けます。

「オゾバリア/ozobarrier」は、エクレール株式会社が公立大学法人奈良県立医科大学と一般社団法人との共同研究により開発され、小坂町でものづくりに取り組む十和田オーディオ(株)が製造する製品です。

身の回りのウィルス/雑菌、トイレ/タバコなどの臭い、花粉/PM2.5などの微小粒子状物質を分解します。
感染対策の一環としてご活用ください。

■生産者の声

自然豊かで空気のきれいな小坂町で45年にわたりものづくりに取り組む十和田オーディオ(株)は、電子機器をはじめとし、医療機器や車載機器へと取り組みの幅を広げ、今日までに多彩な製品を世に送り出して参りました。

こういった中、皆様の安心・安全な暮らしに少しでもお役に立ちたいとの強い思いから、エクレール株式会社との連携の下、オゾバリア/ozobarrierの製造・販売に携わっております。

- ・十和田オーディオでは毎年近隣高校生の工場見学、インターンシップ受け入れを行っています。
- ・地域への安心・安全協力活動として、十和田オーディオでは入社・退社時に工場周辺道路の自主的な通行規制を行っています。
- ・2021年はコロナ禍のため制約を受けましたが、十和田オーディオでは毎年地域行事への協賛、参加を行っています。

SDGsの取り組み

十和田グループのSDGsへの取り組みをご紹介します。



3 すべての人に健康と福祉を



溶剤、有鉛半田作業者の年2回の健康診断、全従業員の年1回の健康診断を実施。

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



13 気候変動に具体的な対策を



- ・工場敷地内の太陽光発電パネルによる発電電力を利用。
- ・今後工場内蛍光灯のLED化、社有車のエコカー化を推進予定。

11 住み続けられるまちづくりを



- ・工場周辺地域の清掃活動を毎年実施。
- ・工場周辺道路の自主的な通行規制を実施。

12 つくる責任つかう責任



- ・環境負荷低減の為のリサイクルフロー徹底。
- ・有害物質を使わないものづくり。
- ・お客様のグリーン調達基準を順守。

15 陸の豊かさを守ろう



2016年から工場敷地内で植樹を毎年実施。

十和田グループ2021年度CSR活動報告書 編集後記



TEMSホールディングス 管理部長

稲田 憲樹

今回で2回目となるCSRレポートですが、社内的にはまだまだ認知度が低いのが実態です。しかし今回の作成に際し、当レポートをご覧頂いたお客様からは、お打ち合わせの際に「こんなことしてるんだね！」と仰って頂いたなど、徐々に広がりを見せているのも事実です。CSRの活動及び編集作業を通じ、一人でも多くの従業員が「あ、実はこんな活動もしてるんだね！」「この活動も社外の方に知って頂きたい！」と積極的かつ能動的に取り組んでいけるよう、引き続き皆さんを巻き込んでいきたいと思えます。

また、今回は1ページのみ「SDGsの取り組み」ということで、現在当社グループが実施している内容をご紹介致しましたが、当「CSRレポート」を「サステナビリティレポート」へ昇華させ、様々な活動を社内外の皆様知って頂けるように次回以降も編集委員一同頑張っていく所存です。

◇ 報告対象会社

株式会社TEMSホールディングス
十和田オーディオ株式会社
十和田エレクトロニクス株式会社
Meiko Towada Vietnam Co.,Ltd.

◇ 報告対象期間

2021年4月1日 ～ 2022年3月31日

◇ お問い合わせ先

株式会社TEMSホールディングス 管理部

「顧客満足度ナンバーワン企業」を目指すのは勿論のこと、社会的課題に実直に向き合い解決に取り組んでまいります。

今後とも十和田グループのお引き立てを宜しくお願い致します。

TOWADA GROUP